

# 6月のはりま読書の会で紹介された本

| 書名            | 著者         | 請求記号    |
|---------------|------------|---------|
| 発見!ほとけさまのかたち  | 奈良国立博物館／監修 | 718 八   |
| もっと知りたい慶派の仏たち | 根立 研介／著    | 718 ネ   |
| 寂しい生活         | 稲垣 えみ子／[著] | 916 什   |
| 竹光始末（海坂藩大全 上） | 藤沢 周平／著    | F ㍺     |
| 蝉しぐれ          | 藤沢 周平／著    | F ㍺     |
| たそがれ清兵衛       | 藤沢 周平／著    | F ㍺     |
| 和菓子のアン        | 坂木 司／著     | F ㍻     |
| アンと愛情         | 坂木 司／著     | F ㍻     |
| アンと青春         | 坂木 司／著     | F ㍻     |
| 百人一首解剖図鑑      | 谷 知子／著     | 911.1 タ |
| 5分後にエモい古典文学   | 野月 よひら／著   | YA F ㍺  |
| はりま伝説夢物語      | 埴岡 真弓／文    | 388 八   |

## ～ 読書会 memo ～

『寂しい生活』著者は東日本大震災での原発事故を機に「節電」を始めます。最初は電気をこまめに消すなどのちいさなことから、遂には冷蔵庫を手放すまでに。電化製品がなくても、生活を成り立たせる知恵や工夫に頭が下がります。「豊かさ」とは何なのか、考えさせられる一冊です。

『竹光始末』藤沢周平といえば時代小説ですが、作品の特徴として、江戸時代に生きた下級武士や庶民など、無名の人々の喜劇とも悲劇ともいえない暮らしが描かれていることがあるそうです。紹介者の方は、日本人らしさへのこだわりや、美学を感じられるとおっしゃっていました。

『和菓子のアン』はデパートの和菓子屋「みつ屋」で働く杏子（きょうこ）、あだ名はアンちゃんが主人公のお仕事ミステリーシリーズです。紹介者の方は「みつ屋」を取り巻く、個性豊かな登場人物が魅力だとおっしゃっていました。各話に登場する、さまざまな表情をみせる和菓子の奥深さも魅力のひとつ、読むと和菓子が食べたくなるはず。

ご参加いただいたみなさま、ありがとうございました。

みなさまの参加をお待ちしております！

おすすめの本をぜひ教えてください。見学のみの参加も大歓迎です。

※変更となる場合があります。HP等をご確認ください。

次回は 7月19日(日) 午前11時からの予定です。